



船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第7号

令和4年5月27日

自然教室

5月23日（月）自然教室は晴天に恵まれました。本校では初めての施設利用となりますが、国立吉備青少年自然の家での体験活動を日帰りで行いました。まずは、グラウンドにて出発式をしました。実行委員の司会のもと、自然教室に参加するにあたり、次のような「3つの触れ合いのめあて」を伝えました。

1つ目のめあては、クラスや学年の友達とたくさん触れ合うということです。いつも遊んでいる友達だけでなく、新しい友達を作るなど多くの友達と触れ合ってください。

2つ目のめあては、大きな木を見たり、きれいな花や動物を見つけたりしてたくさん自然と触れ合ってください。

3つ目のめあては、学校外のさまざまなルール、バスの中や自然の家のルールに触れてそれを守りましょう。

＜出発式＞

司会

あいさつ

＜解散式＞

司会

あいさつ

野外炊事・オリエンテーリング

午前中に行った野外炊事の活動では、薪割りや火起こし、ジャガイモや人参、玉ねぎの皮むきなどの調理に班で協力して取り組んでいました。役割に応じて活動を頑張っていたので、計画した時間どおりにおいしいカレーとデザートのリングを食べることができました。後片付けでは、ごはんやカレーの鍋磨きや食材の後始末、かまどの清掃など最後まで行っていました。

午後は、オリエンテーリングの活動を行いました。鬼ヶ島コースの地図をもとに、各班で協力してポイント探しを行いました。班でまとまって活動し、時間内にどの班もゴールできました。



【野外炊事の様子】

【オリエンテーリングの様子】